

別紙様式第十五号

研究の名称：

肩甲下筋腱損傷診断における「腕相撲テスト」の診断精度評価

1. 研究の対象

当院において2024年5月～2026年4月の期間に初回の肩関節鏡手術を受けた成人男女。

2. 研究目的・方法

肩甲下筋腱損傷に対する新しい評価方法として腕相撲テストを考案し、実臨床において治療経過の評価に用いてきた。これは患者と検者が向かい合い、患者の患側が右の場合、患者の右上肢を肩関節屈曲90度、肘関節屈曲90度とし、検者の左手で患者の肘関節を把持して動かないように固定し、検者の右手を患者の手のひらに当て、検者の右手の抵抗下に患者の肩関節を自動内旋させる（いわゆる腕相撲を行う）テストである。この際、患側の肩に痛みを訴える、もしくは内旋筋力の低下を認めれば陽性としている。本研究の目的は、このテストの診断精度を調査することである。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

腕相撲テストにおける疼痛誘発の有無、徒手筋力検査（Manual Muscle Test: MMT 検査）を用いた筋力評価、および関節鏡手術時に確認された肩甲下筋腱損傷の有無をカルテおよび手術動画より情報収集する。カルテ番号、手術年月日、手術内容等を使用する可能性がある。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

事務局連絡先及び相談窓口

担当者氏名 佐野友彦（研究責任者）

所属・職名 主体会病院整形外科 副部長

住所 三重県四日市市城北町8-1

電話 059-354-1771 (代)

FAX 059-354-0755 (代)

E-mail t-sano@syutaikai.jp